



(公財)長浜文化スポーツ振興事業団から、
講座・教室・イベントの情報を
お届けします!

関西フィルトップメンバーと藤岡幸夫が贈る 春のリラックソコンサートin長浜

関西フィル首席指揮者である藤岡幸夫を迎え、モーツァルト珠玉の名曲と話題の大河ドラマテーマ音楽をたっぷりお楽しみください。

【と き】 3月5日(日) 14時30分開演 (14時開場)

【ところ】 長浜文化芸術会館(大島町)

【入場料】 2,500円(全席指定)

【出演】 ピアノ：武田優美 フルート：井伊亮子

お 話：藤岡幸夫 (関西フィル首席指揮者)

【前売券発売日】 友の会：12月17日(土) 一般：12月24日(土)

【販売所】 長浜文化芸術会館、長浜市民体育館、長浜サンパレス、浅井B&G海洋センター ほか

問・申 (公財)長浜文化スポーツ振興事業団

〈長浜文化芸術会館〉 ☎63-7400



藤岡 幸夫

武田 優美

井伊 亮子



▲反射望遠鏡

長浜市指定有形文化財

反射望遠鏡 天保7年(1836)1基

平成25年3月27日 指定

長浜市所蔵

国友一貫齋(1778~1840)が製作した反射望遠鏡で、鏡筒下に「天保七丙申歳中秋日一貫齋眠龍能当(花押)」との銘文が陰刻されています。一貫齋製作の望遠鏡は全国で4基現存していますが、長浜市所有の望遠鏡はそのうちの2号機だと推定されます。一貫齋は坂田郡国友村(国友町)の戦国時代から続く鉄砲鍛冶の家に生まれました。彼は鉄砲鍛冶として優れた技術者でしたが、空気銃「気砲」・燈火具「玉燈」・毛筆ペン「懐中筆」等の考案や、反射望遠鏡を製作し、わが国ではじめて自作の反射望遠鏡で天体

観測を行うなど、伝統産業に収まらない活躍をしました。自らを「一貫齋」、「眠龍」、「能当」と号し、製作物への銘はこれらのいずれかが刻まれています。実名は重恭といい、書状の自署に使用しています。一貫齋は約6年間江戸に滞在しており、文政3年(1820)より4年頃に、尾張犬山藩主であった成瀬正壽の江戸屋敷ではじめてオランダ製反射望遠鏡を実見します。彼はこの舶来品の精巧さに驚き、自らの手で反射望遠鏡を製作し、天体観測を行うことを決めたといいいます。一貫齋は家業が落ち着いた天保3年(1832)から望遠鏡の製作を始めました。外側の筒や接眼レンズ筒は長浜町の「小兵衛」という真鍮職人に発注し、一貫齋自身が製作したのは主に、反射鏡の铸造と鏡面磨き、接眼レンズ磨きの3点であり、いずれも反射望遠鏡の出来を大きく左右するものです。彼は反射鏡の铸造を行う際、銅と錫の比率を変えながら実験を繰り返して、銅65パーセント、錫35パーセントの比率が適正であると突き止めました。鏡面磨きは「神に祈り、神の御名を心に念じつつ磨き上げ」、レンズはガラスを焦点距離に合うように磨き続けたとい

います。このようにして一貫齋は望遠鏡製作に全身全霊を傾け、製作をはじめから1年3か月後に最初の望遠鏡を完成させました。当時、鏡を使用しない屈折望遠鏡の作成例はありましたが、鏡を使用した反射望遠鏡はこれが国産第一号でした。精度においても幕府天文方を驚嘆させ、大坂の町人天文学者間「重新」に「オランダ製の2倍の精度がある」と言わしめたほどの出来映えでした。一貫齋は天保11年(1840)に没するまで望遠鏡の改良を続けています。国友家には一貫齋が自作の望遠鏡を使って記した天体観測図が残されており、月のクレーターや太陽の黒点の詳細に描き込まれています。一貫齋製作の望遠鏡は、江戸時代の科学技術を考える上で非常に重要であり、日本各地の美術館、博物館においても展示されることが多い資料です。

問 長浜城歴史博物館 (☎63-4611)

1月22日(日)は、ゴミの持込みが可能です

クリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリーンプラザでゴミの持込みを受け付けていますので、ご利用ください。

◆受付時間(各施設とも)

8時30分~12時、13時~16時30分

◆次回の持込み受付予定日

2月26日(日)

長浜きもの早春のひびく 参加者募集

問 観光振興課(☎65-6521)

早春の長浜をきもの姿で優雅に楽しみましょう。

参加者全員に素敵な参加記念品と、長浜盆梅展を始め市内の主要観光地が巡れる盆梅パスポートをプレゼントします。

【と き】 2月11日(土・祝)

【ところ】 浜湖月・慶雲館

【内容】 きもの特別講演会「日本の和ら」

講師 狂言師 茂山 逸平氏

・盆梅ライトアップの鑑賞

・きもの食事会

(豪華ディナー&浜ちりめん着物などが当たる抽選

会)

【参加費】 10,000円

【対象】 きもので参加できる人(年齢・性別不問)

【定員】 100人

【申込み】

1月31日(火)までに電話で左記

まで。また、ホームページから申し込むこともできます。



問合せ・申込先

長浜早春のつどい事業部会へ観光振興課

内・西館2階

☎65-6521

http://kitabiwako.jp/event/event_30026/